

第40課：疑問子句、かどうか、てみます

第40課學把「問題」放進較長的句子裡。平日問人「何時に着きますか」是一個完整問句。若想說「請查一下幾點到」、「我不知道誰會來」，日文會把疑問內容保留下來，在後面加 **か**，然後接 **調べます、知っています、分かりません、教えてください** 等動詞。

今課也會學 **～かどうか**。它用來表示「是否」，適合沒有疑問詞的是非問題。最後的 **てみます** 表示試著做看看。這三個句型都很常見於查資料、確認安排、請人告知，以及第一次嘗試某件事。

■ 今課目標

- 把有疑問詞的問句改成 **普通形+か**，放進較長句子中。
- 用 **誰、何、いつ、どこ、どちら、どうして** 等疑問詞建立間接問句。
- 用 **普通形+かどうか** 表示『是否』，分清它和疑問詞+か 的不同。
- 掌握動詞、い形容詞、な形容詞和名詞接 **か/かどうか** 時的基本形態。
- 由辭書形/原形先變て形，再用 **Vてみます** 表示試著做看看。
- 能在查資料、問路、選擇、試食、試用和學習反省中自然使用今課句型。

■ 今課的核心

第40課的第一個重點是把問句內容當成一個部分放入大句子。疑問詞仍留在原來位置，句尾的 **か** 不再是單純問號，而是標記前面那一段是『疑問內容』。第二個重點是 **かどうか**，它不問誰、何時、哪裡，而是問事情是否成立。第三個重點是 **てみます**，用來說先嘗試做一次，再看結果。

三個句型先分工

句型	主要功能	例句
疑問詞+普通形+か	把有疑問詞的問題放入句中	バスが何時に 来るか 調べます。
普通形+かどうか	表示是否成立	明日 授業が あるかどうか 分かりません。
Vてみます	試著做看看	新しいアプリを 使ってみます 。

一、疑問詞＋普通形＋か：把問題放進句子裡

■ 不是直接問對方，而是說出一個疑問內容

何時に来ますか、どこで買いましたか 這類句子本來是直接問句。放入較長句子時，疑問詞不刪走，句尾改成普通形＋か，再接後面的動詞。中文可理解為『幾點來、在哪裡買』這一整段成為 調べます、聞きます、知っています、分かりません 的內容。

■ 形式規則

疑問子句做法

1. **第一步**：先找出疑問詞，例如 誰、何、いつ、どこ、どちら、どうして、何時に。
2. **第二步**：把疑問詞放在它原本應在的位置，例如 バスが何時に来ますか、誰が来ますか。
3. **第三步**：把動詞或形容詞改成普通形，例如 来ます 變 来る、買いました 變 買った。
4. **第四步**：在疑問內容後加 か，再接 調べます、聞きます、分かりません、教えてください 等主句。

先建立原本的問題，再把禮貌形改成普通形，最後加 か。不要把疑問詞搬到句首，也不要將整句當成直接問句。

由直接問句到疑問子句

原本直接問句	放入句中	留意
バスは何時に来ますか	バスが何時に来るか調べます	来ます 變 来る
誰が来ますか	誰が来るか分かりません	疑問詞 誰 留在原位
どこで買いましたか	どこで買ったか教えてください	買いました 變 買った
どちらが便利ですか	どちらが便利か聞きます	な形容詞和名詞現在肯定不用 だ

■ 例句

1. 駅までのバスが何時に来るか調べます。
→ 我查一下去車站的巴士幾點來。何時に来るか 是查的內容。
2. 明日の会議に誰が出るか知っていますか。
→ 你知道明天會議誰會出席嗎。誰が出るか 放在 知っていますか 前。
3. この漢字をどう読むか先生に聞きます。
→ 我會問老師這個漢字怎樣讀。疑問詞 どう 保留。
4. 友だちがどこでそのかばんを買ったか覚えていません。
→ 我不記得朋友在哪裡買那個袋。買ったか 是過去普通形。
5. どちらの道が近いか地図で確認しましょう。
→ 用地圖確認哪一條路較近吧。い形容詞 近い 直接接 か。

■ 練習

一、把直接問句改成疑問子句，再接括號內的主句。先把禮貌形改成普通形。

- ① バスは何時に来ますか。+ 調べます → _____
- ② 誰が発表しますか。+ 分かりません → _____
- ③ この言葉はどう読みますか。+ 先生に聞きます → _____
- ④ 駅はどこにありますか。+ 教えてください → _____
- ⑤ どちらが安いですか。+ 比べます → _____

二、疑問子句前面的普通形接續

■ 重點是普通形，不是禮貌問句

疑問子句裡的內容多用普通形。動詞要用 行く、行った、行かない。い形容詞用 高い、高かった、高くない。な形容詞和名詞的現在肯定接 か 時，常用 静かか、学生か，不加 だ。這一點和第21課 と思います 前面的 静かだ、学生だ 不同，要分開記。

普通形+か 的接續

類型	疑問內容	接 か
動詞現在	山田さんが来る	山田さんが来るか

類型	疑問内容	接 か
動詞過去	資料を送った	資料を送ったか
動詞否定	店が開いていない	店が開いていないか
い形容詞	値段が高い	値段が高いか
な形容詞	部屋が静か	部屋が静かか
名詞	明日が休み	明日が休みか

■ 例句

- 山田さんがもう着いたか受付で聞いてください。
→ 請在接待處問一下山田先生是否已經到了。着いた 是過去普通形。
- この店が日曜日に開いているかネットで調べました。
→ 我在網上查了這間店星期日有沒有開。開いているか 是狀態疑問内容。
- 会議室が静かか見えます。
→ 我去看看會議室是否安靜。な形容詞 静か 後面直接接 か。
- 明日が休みかまだ分かりません。
→ 明天是否放假還不知道。名詞 休み 後面不加 だ。

■ 練習

二、把括號内内容改成 普通形+か。留意な形容詞和名詞現在肯定不用 だ。

- 山田さんが来ます → 山田さんが_____分かりません。
- 資料を送りました → 資料を_____確認してください。
- 店は開いていません → 店が_____調べます。
- 値段は高いです → 値段が_____比べます。
- 部屋は静かです → 部屋が_____見てください。
- 明日は休みです → 明日が_____聞きます。

三、～かどうか：是否

■ 沒有疑問詞時，用 かどうか 表示是否

～かどうか 用來把是非問句放進句子裡。原本的問題不是問誰、哪裡、甚麼時候，而是問事情成立不成立。例如 明日授業がありますか 可以放成 明日授業があるかどうか分かりません。中文可譯成『是否有課』。

■ 形式規則

かどうか 做法

1. **第一步**：先判斷原本問題是否沒有疑問詞，只是在問是或否。
2. **第二步**：把前面內容改成普通形，例如 ある、行く、高い、静か、休み。
3. **第三步**：後面接 かどうか，表示是否成立。
4. **第四步**：再接主句，例如 分かりません、確認します、教えてください。

かどうか 前面也用普通形。動詞、い形容詞、な形容詞和名詞都可接，但な形容詞和名詞現在肯定通常不加 だ。

疑問詞+か 和 かどうか 的分別

句型	問甚麼	例句
疑問詞+か	問具體內容	誰が <u>来るか</u> 分かりません。
かどうか	問是否成立	山田さんが <u>来るかどうか</u> 分かりません。
疑問詞+か	問地點、時間、方法等	どこで <u>会うか</u> 決めましょう。
かどうか	問會不會做某事	明日 <u>会えるかどうか</u> 確認します。

■ 例句

1. 明日 ^{じゅぎょう}授業があるかどうか先生に聞きます。
→ 我會問老師明天是否有課。這裡不是問幾點或哪一課。
2. この書類が ^{しよるい}必要かどうか受付で確認してください。
→ 請在接待處確認這份文件是否需要。必要 是な形容詞，不加 だ。
3. 週末のイベントに行けるかどうかまだ分かりません。
→ 我還不知道週末的活動能不能去。行ける 是可能形普通形。
4. この答えが正しいかどうか友だちと比べました。
→ 我和朋友比較了這個答案是否正確。正しい 是い形容詞。
5. 明日の会場が体育館かどうかメールで確認しました。
→ 我用電郵確認了明天的場地是否是體育館。名詞 体育館 後面直接接 かどうか。

■ 練習

三、用 か 或 かどうか 完成句子。若有疑問詞，用 か。若只是問是否，用 かどうか。

- ① 誰が来ます。→ 誰が来る _____ 分かりません。
- ② 山田さんが来ます。→ 山田さんが来る _____ 分かりません。
- ③ 会議は何時に始まります。→ 会議が何時に始まる _____ 調べます。
- ④ 会議があります。→ 会議がある _____ 確認します。
- ⑤ どちらが便利です。→ どちらが便利 _____ 比べます。
- ⑥ この部屋は静かです。→ この部屋が静か _____ 見てください。

四、Vてみます：試著做看看

■ 先做一次，再看結果或感覺

Vてみます 表示試著做看看。它常用在第一次使用、試食、試穿、試問、試查、嘗試一種學習方法等情況。重點不是『看見』，而是用行動試一試，再得到結果或感覺。變形時先由辭書形／原形變て形，再接みます。

■ 形式規則

Vてみます 的做法

1. **第一步**：先寫出辭書形／原形，例如 食べる、使う、聞く、着る、調べる、相談する。
2. **第二步**：按動詞類別變成て形，例如 食べて、使って、聞いて、着て、調べて、相談して。
3. **第三步**：後面接 みます，成為 食べてみます、使ってみます。
4. **第四步**：檢查語境是否真的有試做、試用、試吃、試問的意思。

てみます 的入口是て形。て形可按第 14 課由辭書形／原形整理，不要改成由ます形刪除來教。

由辭書形／原形到 Vてみます

辭書形／原形	て形	接 みます
食べる	食べて	食べてみます
使う	使って	使ってみます
聞く	聞いて	聞いてみます
着る	着て	着てみます
調べる	調べて	調べてみます
相談する	相談して	相談してみます

■ 例句

1. この料理は初めてです。少し食べてみます。
→ 這道菜我是第一次吃。我試吃一點看看。
2. 新しい辞書^{じしょ}アプリを使ってみました。
→ 我試用了新的字典應用程式。用過後才知道感覺。
3. 分からない言葉を、先生に聞いてみます。
→ 不明白的詞語，我試著問老師看看。
4. この上着はサイズが合うかどうか、着てみてもいいですか。
→ 這件外套尺寸合不合適，可以試穿看看嗎。
5. 漢字を覚えるために、毎朝五分だけ書いてみます。
→ 為了記漢字，我試著每天早上只寫五分鐘看看。

■ 練習

四、由辭書形／原形變成 V てみます。先變て形，再接みます。

- ① 食べる → _____ みます
- ② 使う → _____ みます
- ③ 聞く → _____ みます
- ④ 着る → _____ みます
- ⑤ 調べる → _____ みます
- ⑥ 相談する → _____ みます

五、把今課三個句型放在同一個情境

■ 查清楚，再試一試

第40課的三個句型常常一起出現在真實行動裡。先用 疑問詞+か 查具體資料，例如店在哪裡、幾點開。再用 かどうか 確認是否可行，例如星期日是否營業、是否需要預約。最後用 てみます 表示試做一次。這樣學，句型不會只停留在單句變形。

同一件事的三步表達

步驟	例句	功能
查具體資料	店がどこに <u>あるか</u> 調べます。	問地點，用疑問詞＋か
確認是否可行	日曜日に <u>開いているかどうか</u> 確認します。	問是否營業，用 かどうか
試做看看	新しいメニューを <u>注文してみます</u> 。	先試一次，用 てみます

■ 練習

五、按提示寫完整句子。每題指定要用的句型不同。

- ① 疑問詞＋か：查新圖書館幾點開門 → _____
- ② 疑問詞＋か：請老師告訴你這個表格在哪裡交 →

- ③ かどうか：確認明天是否有小測 → _____
- ④ かどうか：問這個座位是否可以坐 → _____
- ⑤ てみます：試著用日文寫短電郵 → _____
- ⑥ 三句連用：查店在哪裡，確認是否營業，然後試著去一次 →

■ 常見錯誤

- **×** バスが何時に来ますか調べます
○ **バスが何時に来るか調べます**
放入句中時，疑問內容用普通形+か，不保留禮貌問句。
- **×** 誰来るか分かりません
○ **誰が来るか分かりません**
疑問詞仍要有正常助詞。誰 做主語時要用 が。
- **×** 山田さんが来るか分かりません。想講是否會來
○ **山田さんが来るかどうか分かりません**
沒有疑問詞而問是否成立時，用 かどうか 較清楚。
- **×** 部屋が静かだかどうか確認します
○ **部屋が静かかどうか確認します**
な形容詞現在肯定接 かどうか 時通常不加 だ。
- **×** 新しい料理を食べるみます
○ **新しい料理を食べてみます**
てみます 前面要用て形。

■ 練習

自己輸出：寫六句。兩句用疑問詞+か，兩句用 かどうか，兩句用 てみます。內容可用學校、交通、購物、旅行、餐廳或學習方法。

- ① 疑問詞+か： _____
- ② 疑問詞+か： _____
- ③ かどうか： _____
- ④ かどうか： _____
- ⑤ てみます： _____
- ⑥ てみます： _____

整理：畫三欄。第一欄寫疑問詞+か 的做法和兩個例句，第二欄寫 かどうか 的用法和兩個例句，第三欄寫 Vてみます 的て形入口和兩個例句。最後用一句中文寫出 か 和 かどうか 的分別。

■ 教師備註

第40課建議先用查巴士時間、問活動地點、確認是否有課等真實任務引入。學生容易把直接問句整句塞入主句，所以板書時可固定三步：直接問句，普通形+か，接主句。

■ 教師備註

かどうか和疑問詞+かの分別要用同一個動詞對比，例如誰が来るか和山田さんが来るかどうか。前者問具體人物，後者問是否會來。

■ 教師備註

な形容詞和名詞接か/かどうか時不加だ，容易和第21課と 思います 前面的 静かだ、学生だ 混淆。可作短對照，但不要把本課變成引用複習。

■ 教師備註

てみます 要回收第14課て形，但仍由辭書形/原形檢查動詞類別。課堂輸出可用試吃、試穿、試用、試問、試查，讓學生感受到『先做一次看看』的行動感。

■ 答案

1. バスが何時に来るか調べます。
2. 誰が発表するか分かりません。
3. この言葉をどう読むか先生に聞きます。
4. 駅がどこにあるか教えてください。
5. どちらが安いか比べます。

■ 答案

1. 来るか
2. 送ったか
3. 開いていないか
4. 高いか
5. 静かか
6. 休みか

■ 答案

1. か
2. かどうか
3. か
4. かどうか
5. か
6. かどうか

■ 答案

1. 食べて
2. 使って
3. 聞いて
4. 着て
5. 調べて
6. 相談して

■ 答案

1. 新しい図書館が何時に開くか調べます。
2. この用紙をどこに出すか先生に教えてもらいます。
3. 明日小テストがあるかどうか確認します。
4. この席に座ってもいいかどうか聞きます。
5. 日本語で短いメールを書いてみます。
6. 店がどこにあるか調べて、開いているかどうか確認して、行ってみます。